

雛飾り(2月3日)

節分行事が終わるとすぐその日のうちに女性陣で雛人形を飾りました。お内裏様お雛様をはじめ三人官女などを綺麗に並べ、お道具や飾りをつけるとリビングもとても明るく感じられ、入居者様も「やっぱりお雛様は素敵ですね」と言われ、皆さんの心が自然と和んでおりました。



冬まつり(2月9日~11日)



希望者を募り2月9日と11日に冬祭りを見に行きまわりました。久しぶりの外出ですので、車の中でも「お祭りはいいね、今日誰来るんさ芸能人は？」との話が出て「たしか安田大サーカスとか、おしりかじり虫とかいっぱい来ますよ」と答えると「へーいいじゃん…」と皆さんウキウキニコニコ。スタッフが「寒いよ～」と言っても「大丈夫脂肪あるから！」と寒さもなんのその！元気いっぱいのお出かけになりました。とても寒い日でしたが、駐車場に到着き会場に向かって一緒にすいぶん

と歩いていても、皆さん機嫌もよく足取りはとても軽く感じられました。会場では大きな雪像に「すごいね!!」と感動されております。大小の雪像を見た後は、うまいものを食べたいとの希望があり、プレハブ小屋に入り、焼き鳥やお汁粉、たこ焼きにお好み焼き等を召し上がっております。やっぱり花より団子です。寒い中食べる暖かいものは最高です！「おいしい!」「甘いね!」と言われ、とても喜んでおりました。そのあと帰りに道に大雪像前で芸人がコントをしていたのですが、ほとんど見

向きもせずに車に乗り込み帰ってきております。車内では「美味しかったね!」と何度も言われ、お腹が膨れたことがこの日一番の満足のようでした。今回、入居者様全員に「冬まつり行かんかい?」聞いておりますが、ほとんどの方が「寒いからいいわ、行かん!」とお断りする方が多くおりました。さすがにシバシバがきつい旭川ですから当然なのですが、行けば言っただけで楽しいことがいっぱいありますから、また機会があればお誘いしたいと思っています。

お寿司の日(2月25日)

寿司職人来ていただき、お寿司を握って頂きました。お正月や外食など生ものを食べる機会は少なく限られますので、毎年2月のこの機会を楽しみにされる方も何人もおられます。この日は、2階に皆さん集まっていたいただき、手早く握る寿司職人を見ながら、酢飯の匂いを嗅ぎ、まだかまだかと生つばを飲みながら待っていただきました。最初5貫お皿に載せお吸い物と一緒に召し上がって頂き、そのあとはカウンターに来てお好みでネタを頼んで握っていただいております。今回のお寿司は、うに、いくら、とびっこ、甘海老、帆立、玉子、しめ鯖、白身、はまち、サーモン、マグロ、いなり、巻き物です。遠慮がちに「もらっていいの～」と言い、何回も好きなネタを頼まれ食べられる方や、最初の

一皿を食べて「もうお腹いっぱい、もうたくさん食べました」と言っている方には、食べやすそうなネタをお持ちして、実際にたくさん召し上がって頂き「もうお腹いっぱい、もうたくさん食べました」と何度も言って頂きました。もちろん黙っていてもお寿司の好きな方は「うまい!」と言いどんどん召し上がっております。またお酒を飲まれる方も気持ちよく量が進んでおり、普段あまり食事が進まない方も、この日はたくさんのお寿司を召し上がっていました。寿司会の最中や終わってからお話を聞くと、「甲の上だ!」「本当においしかった!美味しい通り越してうまい!!」「こんなめったに食べないよ、妹たちにも食べさせたいわー」「ウニとイクラはとてもおいしかった。ネタもい

いし、ビールも飲んだし、良かった」と笑顔で言われていました。今回スタッフの失敗で米の水を多くして炊いてしまい、あわてて再度早炊きでご飯を炊き直しています。するとさすが口の肥えた花の入居者様、すぐわかる方もいて「硬くてうまくない」と言われ、「今度は私たちに作らせればいいんだ!美味しく作ってやるから!」自信満々に言われ、スタッフもタジタジでした。こんな会話をしながら美味しいものを食べる楽しみに花を咲かせておりました。



お誕生日おめでとうございます

2月14日 さん



81歳の誕生日 「自分では若いつもりですが、もう80歳すぎたんだ〜と、こうやってお祝いされると自分の年齢を思い知らされます。有り難うございます。」と話されていました。娘さんから手紙をもらい、読んでさしあげると真剣に聞いていました。またプレゼントのフリースの上着に「この色いいな!でも俺のじゃないな…エックれたのか?そうか!」と、とても喜んでいただきました。

2月15日 さん



93歳の誕生日 本日は朝から機嫌が悪く「誕生日なんてどうでもいいわ!」と怒っていましたが、大好きな娘さんの面会があり、雰囲気が一変「あら〜来てくれたの!うれしい!」と。その後の誕生日会でもプレゼントをもらいケーキを食べ、皆さんからの祝福に「こんなにお祝い頂いて、なんとお礼していいの!」と大変喜んでいただきました。

2月20日 さん



99歳の誕生日 花の最高齢の さんは、プレゼントやケーキに「こんなことして皆忙しいのに、しなくていいのに、しなくていいんだよ、そんな歳でもないし買えないわあ」ととても遠慮されていましたが、皆さんからの祝福に「嬉しいよ、ありがとう!あら〜素敵な服、着るのもったいないわあ、ありがとねー」と周りの人にお礼を言われていました。



節分の豆まき(2月3日)

節分の豆まきでは欠かせない存在となりました鬼嫁花子(赤鬼)と鬼婿太郎(青鬼)、今年も入居者様に豆をぶつけられ屋外に逃げしております。それでも入居者様からお情けを頂き、悪いことをしないと約束したので、また今年も同居させていただけることとなりました。入居者様も鬼にぶつけた豆を必死にたくさん拾い満足しております。

良い子になった太郎と花子の初仕事は、それぞれの背中に籠を付け、玉入れ競争のお手伝いです。入居者様が鬼を囲み、その背中に着けた籠によりたくさんの玉を入れたユニットが優勝旗を持ち帰ることが出来ます。みなさん必死に玉を入れられ、中にはまめまき同様思いっきり鬼に玉をぶつけて笑いを誘う入居者もあり、楽しい中にもいい運動となっています。今回の結果は、121対100でAユニットが勝っております。これが終わると個人戦

の物当てゲームです。目隠して鍋だのコンニャクなど色々なものをお出しすると、「アハハ、アハハ…」と笑いながら意外と皆さん上手にあてていきます。豆を食べながらとても楽しいひと時を過ごしていました。体と頭の運動が終わるとイモ団子を入れたお汁粉を食べていただいています。皆さん喉越しの良い甘いものは好きなので「おいしいね〜」と言われて召し上がっていました。

物当てゲームです。目隠して鍋だのコンニャクなど色々なものをお出しすると、「アハハ、アハハ…」と笑いながら意外と皆さん上手にあてていきます。豆を食べながらとても楽しいひと時を過ごしていました。体と頭の運動が終わるとイモ団子を入れたお汁粉を食べ

物当てゲームです。目隠して鍋だのコンニャクなど色々なものをお出しすると、「アハハ、アハハ…」と笑いながら意外と皆さん上手にあてていきます。豆を食べながらとても楽しいひと時を過ごしていました。体と頭の運動が終わるとイモ団子を入れたお汁粉を食べ

藤高生がボランティア思い出をプレゼント(2月26日)



昨年秋に花に来てくれた藤高の一年生の皆さんの代表の方が、入居者様との思い出の言葉と励ましの言葉を模造紙に書いて貼ったりして花の入居者様に届けてくれました。みなさんとても嬉しそうにされ、「わ〜一つ一つ書いてあるのねー」と話され、生徒さんに読んでもらい「ほーいいね」と言われたり、また何か喋ろうとしますが、うま

い言葉が出てこないようで「へへへ」笑いながら喜んでおりました。帰った後には、「明るくなった。いいね!」「ちょっとうれいね」と壁に貼りながら話され、また「長生き…ほどほどだよ…」とか言ってにこやかに笑っておられました。今年度の旭川藤女子高等学校一年生の皆さんとの交流会もこれで完結です。四年も続くと1年生2年生

3年生の皆さん、そして卒業生の皆さんを含めて知り合いが増え、学園祭に行ってもクリスマス会に行っても、皆さん入居者様を見守ってくれているという安心感はとても嬉しいものがあります。櫻庭校長先生をはじめ生徒先生の皆様には、心からお礼申し上げます。今年度も本当に有り難うございました。

施設長コラム

なかなかシバシバが緩まない日々が続き、とても春が待ち遠しく感じています。中でも新人スタッフも入る予定があったり、日差しが少し変わったりと、気分も雰囲気も少しずつ春めいてきています。来月から年度替わりでもあり、今、来年の計画を少しずつ

立てているところです。今年は春になったら畑に果実の木をもう1種類か2種類増やして入居者様の楽しみを増やしていきたいと考えています。現在はブルーと桃が植えられ、たわわに実った果実には、昨年もすいぶん良い思いを入居者様と一緒にさせていただきました。今、

さくらんぼ、梨、林檎、ぶどうなど色々なものが頭に浮かぶのですが、この土地には何がいいのか、どうやって育てればいいのかなど、だれかご指導いただける方がいればと思いながら思案しているところです。昨年まで林檎農家の方が入居していましたので、色々

とお話をお聞きして林檎を作ろうと思っていたのですが、機会を逃してしまい「失敗したなあ」と感じているところです。花は名前だけに、実を採りたい施設長のわがままを誰か聞いてくれる方がいないかと考えている今日この頃です。